事務事業マネジメントシート 平成 25 年度事業 事後評価・決算

-	事務事業名 外	国青年招致事業	(国際交流員)	所属部	政策企画部	所属課 地域振興課	
総	政策名 (Ⅳ〉ふるさを愛し豊かな心を育む教育と文化のまちづくり《教 育・文化》					地域振興グループ	課長名 加津山幸登
合	1666	4〉生涯学習の推進		担当者名	竹田 奈津子	電話番号 0854-40-1013	
計	目対市民		意 生涯を通じて、人生を豊かにするために学ぶ。			门四 水牛丁	(内線) 3517
画	的象""以				予算科目	会計 款 大事業 大	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
体工	基本事業名 〈07	71〉学習機会の提信	共) // 14 1	0 1 1 0 0 8 業	名	
糸	計 目 対 市民 的 象	目 対 市民 意 学習の機会を確保する。 め 象 図				項 目 中事業 中 0 5 3 5 0 2 業	事 外国青年招致事業(国際交流 名 員)

1 現状把握【DO】

(1)事業概要

① 事業期間 □ 単年度のみ

☑ 単年度繰返

(16年度~)

□ 期間限定複数年度

年度~ 年度)

② 事業内容

(期間限定複数年度事業は全体像を記述)

自治体国際化協会(取りまとめ団体:県)の JETプログラムにより外国青年を招致し、雲 南市国際交流員として契約し、様々な国際交 流事業を実施する。

(2)事務事業の手段・指標

① 主な活動 25年度実績(25年度に行った主な活動) 学校訪問・英会話・韓国語教室・国際交流イ ベントの企画運営・国際交流団体事業への 協力・海外他都市との連絡支援・在住外国人 支援に係る活動支援・通訳・翻訳・CATVを 手段 活用した国際交流事業

26年度計画(26年度に計画する主な活動) 英語圏1名・韓国1名の体制を継続し、25 年度と同様の活動を継続する

②活動指標	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (計画)	
ア国際交流員の人数	人	2	2	2	2	
イイベントの開催回数	0	8	10	8	10	
ウ派遣依頼の回数	回	19	25	45	40	
<u></u>	T					

(3) 事務事業の目的・指標

	3/争伤争未の日的・伯保							
	① 対象(誰、何を対象にしているのか)		③ 対象指標	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (計画)
目		ア	人口	人	41,159	40,548	40,055	39,949
	市民全般	イ						
		ウ						
台	② 意図(対象がどのような状態になるのか)		④ 成果指標	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (計画)
			市の国際交流事業に参加した市民数	人	3,615	3,372	3,582	3,500
	国際感覚豊かな市民の育成を図る							
		ウ						

(4) 車 敦 車 巻 の コフト

(4) 争務争未のコヘト							
① 事業費の内訳(25年度決算)		②コストの推移	単位	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(計画)
報酬(7,271千円)、旅費(579千円)、役務費(53		ュ 国庫支出金	千円				
千円)、賃借料(449千円)、負担金(129千円)		財果支出金	千円				
	争	源 地方債	千円				
	養力	「プロスの供	千円	446	350	241	244
		一般財源	千円	8,429	7,989	8,240	8,809
		事業費計(A)	千円	8,875	8,339	8,481	9,053
		正規職員従事人数	人	2	2	2	
	件	延べ業務時間	時間	674	631	620	
	費	人件費計(B)	千円	2,657	2,472	2,414	
	-	トータルコスト(A)+(B)	千円	11,532	10,811	10,895	

(5)事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対 象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始 時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)

② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革 改善をしているか?)

③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して 市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や 要望が寄せられているか?)

雲南市発足時は3名体制であったが、事業の①に同じ 整理見直しにより1名減員し、平成19年8月 から英語圏国際交流員2名体制となった。さ らに、平成20年4月から新規に韓国青年を 招致するとともに、同年7月には英語圏を1 名減員、それ以降は英語圏1名と韓国1名に よる国際交流員2名体制となった。

事業に参加いただく市民の方からは、概ね好評を いただいており、「英語圏と韓国の国際交流員によ り、幅広い国際交流の機会ができて嬉しい」との意 見があった。また、今まで国際交流や海外へ興味 がなかった人が「今後も機会があれば積極的に参 加していきたい」という感想を述べる場面が多数 あった。

所属部 政策企画部

所属課 <mark>地域振興課</mark>

2	事後評価	(SEE)
---	------	-------

		女評価【SEE】					
	1	政策体系との整	と合性 この事務事業の	目的は市の	の政策体系に結びつくか	? 意図することが結びついているか?	見直し余地があるとする理由
	Γ	見直し余地	がある 🔽	結びつし	いている	* 余地がある場合 💳	
Α)0E0%(0					
目	(2) 1	公共関与の妥当	当性 かぜこの事業を記	ちが行わけ	こければたらたいのか	?税金を投入して達成する目的か?	
的						* 余地がある場合	
妥	Į.	□ 見直し余地	がある 🛂 :	妥当では	ある	* 示地がめる場合 🛶	
当							
目的妥当性	3 7	対象・意図の妥	当性 対象を限定・追	加する必	要はないか?意図を『	限定・拡充する必要はないか?	
IT.	Г	見直し余地	がある 🔽 :	適切では	ふ る	* 余地がある場合	
			,, d, d	91 Cu	90		
	(1) F	 成果の向上余均	れ 成甲太向 L させるぐ	・抽けなる	かっ 成甲を向 トナサ	るため現在といういかい古ははないか?。	「 阿が原因で成果向上が期待できないのか?
-	_	<u> </u>		上に1400分			
							の市民の方に気軽に国際交流に参加
	I.	□ 向上余地が	パよし、	理由			内の在住外国人の方々との協働によ
					る国際交流事	業を展開していく。	
	(5) B	廃止・休止の成	果への影響 この事	務事業を	廃止・休止した場合の)影響の有無とその内容は?	
	Γ	影響無			語学能力が必	要な業務が多々あるため、国際	交流員がいなくなることでの影響は大
В	Ī,	✓ 影響有					着している事業も多々あり、廃止・休
有		- 40 E 13		理由	止は影響が大		A CONTRACT TO THE PARTY OF THE
効					上のが自なが	20.	
性	(C) *	紅小 車 業 しの紅	は成合・連惟の可能	外 ロルコ	こうしょ このまなまずし	いいのての/ギル古典)はないしのようほん	てのおりませしの仕立り、実体だっとてして
-	<u>(0) }</u>					以外の手段(類似事業)はないか? ある場合、	ての類似事業との就廃台・連携かじざるか?
	Į.	□他に手段が					
			廃合・連携ができる	で親り	以事業名)		
		□ 統.	廃合・連携ができない		類似事業はな	い。現状では他の方法は考えられ	れない
				理由			
	Ī.	▼ 他に手段が	ない	埋田			
	(7) <u>=</u>	重業費の削減≤					
			たりに かまをりけりに	事業費を買	削減できないか?(仕札	美や工法の適正化、住民の協力など)	
	Г			事業費を		様や工法の適正化、住民の協力など) 意国1名の国際交流員2名休制に	たり 幅広い異文化交流の提供を実
		□ 削減余地が	ある	事業費を	英語圏1名と韓	韋国1名の国際交流員2名体制に	より、幅広い異文化交流の提供を実 な異ななるよう。 東業界を削減する
•			ある	事業費を管理由	英語圏1名と草 現している。本	韓国1名の国際交流員2名体制に 事業費は国際交流員配置に係る	る経費であるため、事業費を削減する
C #		□ 削減余地が	ある		英語圏1名と草 現している。本	韓国1名の国際交流員2名体制に 事業費は国際交流員配置に係る	
効	Ē	□ 削減余地が ▼ 削減余地が	iある iない	理由	英語圏1名と草 現している。本 ことは国際交流	韓国1名の国際交流員2名体制に 事業費は国際交流員配置に係る 流員を減員することであり、そうす	る経費であるため、事業費を削減する れば成果は確実に下がることになる。
効	Ē	□ 削減余地が ▼ 削減余地が 人件費(延べ業	がある がない 「 務時間 の削減余 ¹	理由	英語圏1名と草 現している。本 ことは国際交流を下げずにやり方のコ	章国1名の国際交流員2名体制に 事業費は国際交流員配置に係る 流員を減員することであり、そうす 「大で延べ業務時間を削減できないか?」	る経費であるため、事業費を削減するれば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか?
効	8 ,	制減余地が 制減余地が 人件費(延べ業 制減余地が	がある がない <u>務時間)の削減余±</u> ある	理由	英語圏1名と草 現している。本 ことは国際交流 を下げずにやり方のコ 職員2名は最	韓国1名の国際交流員2名体制に事業費は国際交流員配置に係る 高量を減員することであり、そうす まで延べ業務時間を削減できないか? 小限度の人員であり、イベント等の	る経費であるため、事業費を削減する れば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手
効	8 ,	□ 削減余地が ▼ 削減余地が 人件費(延べ業	がある がない <u>務時間)の削減余[±]ある</u>	理由	英語圏1名と草 現している。本 ことは国際交流 を下げずにやり方のコ 職員2名は最	章国1名の国際交流員2名体制に 事業費は国際交流員配置に係る 流員を減員することであり、そうす 「大で延べ業務時間を削減できないか?」	る経費であるため、事業費を削減する れば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手
効	8 ,	制減余地が 制減余地が 人件費(延べ業 制減余地が	がある がない <u>務時間)の削減余[±]ある</u>	理由	英語圏1名と草 現している。本 ことは国際交流 を下げずにやり方のコ 職員2名は最	韓国1名の国際交流員2名体制に事業費は国際交流員配置に係る 高量を減員することであり、そうす まで延べ業務時間を削減できないか? 小限度の人員であり、イベント等の	る経費であるため、事業費を削減する れば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手
効	8 ,	制減余地が 制減余地が 人件費(延べ業 制減余地が	がある がない <u>務時間)の削減余[±]ある</u>	理由	英語圏1名と草 現している。本 ことは国際交流 を下げずにやり方のコ 職員2名は最	韓国1名の国際交流員2名体制に事業費は国際交流員配置に係る 高量を減員することであり、そうす まで延べ業務時間を削減できないか? 小限度の人員であり、イベント等の	る経費であるため、事業費を削減する れば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手
効率性	8 / 	削減余地が 削減余地が 人件費(延べ業 削減余地が 削減余地が	ある ない <u>務時間)の削減余±</u> ある ない	理由 成果 理由	英語圏1名と 現している。本 ことは国際交流 を下げずにやり方のコ 職員2名は最か 伝っていただく	韓国1名の国際交流員2名体制に事業費は国際交流員配置に係る 事業費は国際交流員配置に係る 充員を減員することであり、そうす <u>まで延べ業務時間を削減できないか?</u> 小限度の人員であり、イベント等の こともある。これ以上の削減余地	る経費であるため、事業費を削減するれば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手 はない。
効率性 D	8 / 	制減余地が 削減余地が 人件費(延べ業 削減余地が 削減余地が 受益機会・費用	ある ない 務時間)の削減余± ある ない 負担の適正化余地	理由 成果 理由	英語圏1名と専現している。本ことは国際交流を下げずにやり方の3職員2名は最んでっていただく	韓国1名の国際交流員2名体制に事業費は国際交流員配置に係る 高貴を減員することであり、そうす 大きで延べ業務時間を削減できないか? 小限度の人員であり、イベント等に こともある。これ以上の削減余地 偏っていて不公平ではないか? 受益者	る経費であるため、事業費を削減するたれば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手 はない。
効率性 D公	8 / 	削減余地が ・削減余地が 人件費(延べ業 削減余地が ・削減余地が ・費用 ・費用 見直し余地	ある ない <u>務時間)の削減余</u> ある ない <u>負担の適正化余地</u> がある	理由事業が	英語圏1名と専現している。本ことは国際交流を下げずにやり方のコ職員2名は最小伝っていただく	韓国1名の国際交流員2名体制に事業費は国際交流員配置に係る 高貴を減員することであり、そうす 大で延べ業務時間を削減できないか? 小限度の人員であり、イベント等に こともある。これ以上の削減余地 偏っていて不公平ではないか? 受益者 は広く市民一般であり、市報やク	る経費であるため、事業費を削減するれば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手 はない。 負担が公平・公正か? アーブルテレビを使い広く広報してい
効率性 D公平	8 / 	制減余地が 削減余地が 人件費(延べ業 削減余地が 削減余地が 受益機会・費用	ある ない <u>務時間)の削減余</u> ある ない <u>負担の適正化余地</u> がある	理由 成果 理由	英語圏1名と韓現している。本ことは国際交流を下げずにやり方の3職員2名は最小伝っていただく事容が一部の受益者に事業の対語学	韓国1名の国際交流員2名体制に事業費は国際交流員配置に係る 高貴を減員することであり、そうす 大で延べ業務時間を削減できないか? 小限度の人員であり、イベント等に こともある。これ以上の削減余地 偏っていて不公平ではないか? 受益者 は広く市民一般であり、市報やり 講座については、以前は無料で	る経費であるため、事業費を削減する れば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手 はない。 負担が公平・公正か? アーブルテレビを使い広く広報してい 行っていたが、受益者が限られるため
効率性 D	8 / 	削減余地が ・削減余地が 人件費(延べ業 削減余地が ・削減余地が ・費用 ・費用 見直し余地	ある ない <u>務時間)の削減余</u> ある ない <u>負担の適正化余地</u> がある	理由事業が	英語圏1名と韓現している。本ことは国際交流を下げずにやり方の3職員2名は最小伝っていただく事容が一部の受益者に事業の対語学	韓国1名の国際交流員2名体制に事業費は国際交流員配置に係る 高貴を減員することであり、そうす 大で延べ業務時間を削減できないか? 小限度の人員であり、イベント等に こともある。これ以上の削減余地 偏っていて不公平ではないか? 受益者 は広く市民一般であり、市報やク	る経費であるため、事業費を削減する れば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手 はない。 負担が公平・公正か? アーブルテレビを使い広く広報してい 行っていたが、受益者が限られるため
効率性 D公平	8 / 	削減余地が ・削減余地が 人件費(延べ業 削減余地が ・削減余地が ・費用 ・費用 見直し余地	ある ない <u>務時間)の削減余</u> ある ない <u>負担の適正化余地</u> がある	理由事業が	英語圏1名と韓現している。本ことは国際交流を下げずにやり方の3職員2名は最小伝っていただく事容が一部の受益者に事業の対語学	韓国1名の国際交流員2名体制に事業費は国際交流員配置に係る 高貴を減員することであり、そうす 大で延べ業務時間を削減できないか? 小限度の人員であり、イベント等に こともある。これ以上の削減余地 偏っていて不公平ではないか? 受益者 は広く市民一般であり、市報やり 講座については、以前は無料で	る経費であるため、事業費を削減する れば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手 はない。 負担が公平・公正か? アーブルテレビを使い広く広報してい 行っていたが、受益者が限られるため
効率性 D公平性	8 / F F	削減余地が ・削減余地が 人件費(延べ業 削減余地が ・削減余地が ・費用 ・費用 見直し余地	ある ない <u>務時間)の削減余</u> ある ない <u>負担の適正化余地</u> がある である	理由事業が	英語圏1名と韓現している。本ことは国際交流を下げずにやり方の3職員2名は最小伝っていただく事容が一部の受益者に事業の対語学	韓国1名の国際交流員2名体制に事業費は国際交流員配置に係る 高貴を減員することであり、そうす 大で延べ業務時間を削減できないか? 小限度の人員であり、イベント等に こともある。これ以上の削減余地 偏っていて不公平ではないか? 受益者 は広く市民一般であり、市報やり 講座については、以前は無料で	る経費であるため、事業費を削減するれば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手出ない。 負担が公平・公正か? アーブルテレビを使い広く広報してい行っていたが、受益者が限られるため 受益者負担としている
効率性 D公平性	8 / F F	削減余地が 削減余地が 人件費(延べ業 削減余地が 削減余地が 関連会・費用 見立で、公正・公正・	ある ない <u>務時間)の削減余</u> ある ない <u>負担の適正化余地</u> がある である	理由事業が	英語圏1名と韓現している。本ことは国際交流を下げずにやり方の3職員2名は最小伝っていただく事容が一部の受益者に事業の対語学	韓国1名の国際交流員2名体制に事業費は国際交流員配置に係る 充員を減員することであり、そうす 大で延べ業務時間を削減できないか? 小限度の人員であり、イベント等 こともある。これ以上の削減余地 偏っていて不公平ではないか? 受益者 は広く市民一般であり、市報やク 講座については、以前は無料で テキスト代等について22年度より	る経費であるため、事業費を削減するれば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手出ない。 負担が公平・公正か? アーブルテレビを使い広く広報してい行っていたが、受益者が限られるため受益者負担としている 拠と理由)
効率性 D公平性 評	(8) J	削減余地が 削減余地が 人件費(延べ業 削減余地が が 削減余地が を益機会・費用 ス平・公正	あるない 務時間)の削減余量 あるがない 負担の適正化余地があるである である	理由 成果 理由 理由	英語圏1名と韓現している。本ことは国際交流を下げずにやり方の3職員2名は最近でいただくの容が一部の受益者は事業の対語等。また、場使用料、	韓国1名の国際交流員2名体制に事業費は国際交流員配置に係る 充員を減員することであり、そうす 夫で延べ業務時間を削減できないか? 小限度の人員であり、イベント等 こともある。これ以上の削減余地 偏っていて不公平ではないか? 受益者 は広く市民一般であり、市報やク 講座については、以前は無料で テキスト代等について22年度より ② 1次評価結果の総括(根 国際交流員の配置により、村	る経費であるため、事業費を削減するれば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手出ない。 負担が公平・公正か? アーブルテレビを使い広く広報してい行っていたが、受益者が限られるため受益者負担としている 拠と理由) 様々な国際交流機会を提供し、また海
効率性 D公平性 評価	8 / F	削減余地が 削減余地が 人件費(延べ業 削減余地が 削減余地が 受益機会・費用 ・受力を ・では ・では ・では ・では ・では ・では ・では ・では	務時間)の削減余±あるがない負担の適正化余地があるであるての評価結果✓ 適切	理由 成果 理由 見	英語圏1名と韓現している。本ことは国際交流を下げずにやり方の3職員2名は最近のでいただくをおいただくをおいます。また、部舎が一部の受益者に事また、場使用料、会場使用料、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	韓国1名の国際交流員2名体制に事業費は国際交流員配置に係る 高員を減員することであり、そうす 大で延べ業務時間を削減できないか? 小限度の人員であり、イベント等にこともある。これ以上の削減余地 にともある。これ以上の削減余地 偏っていて不公平ではないか? 受益者には広く市民一般であり、市報料で デキスト代等について22年度より ② 1次評価結果の総括(根 国際交流員の配置により、村 外都市との交流もよりスムー	る経費であるため、事業費を削減するれば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手出ない。 負担が公平・公正か? アーブルテレビを使い広く広報してい行っていたが、受益者が限られるため受益者負担としている 拠と理由) 様々な国際交流機会を提供し、また海・ズに行えるようになった。今後も、より
効率性 D公平性 評価の	8 J	制減余地が 別減余地が 人件費(延べ業 削減余地が 関連の 関連の 関連の 関連の 関連の 関連の 関連の 関連の	 務時間)の削減余量 あるがない 負担の適正化余地があるである ての評価結果 「適切 	理 東 理 見見	英語圏1名と専現している。本記とは国際交流を下げずにやり方の3を下げずにやり方の3を下げずにやり方の3を下げずにやり方の3を下げずにやり方の3をでいただくのでは、からのでは、ままでは、からのでは、まれば、いっとは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、	韓国1名の国際交流員2名体制に事業費は国際交流員配置に係る 高員を減員することであり、そうす 大で延べ業務時間を削減できないか? 小限度の人員であり、イベント等 にともある。これ以上の削減余地 には広く市民一般であり、市報料で により、村 ので流過により、村 のが流過により、大 のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のがれる。 のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のがれる。 のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のが流過により、た のがれる のが流過によ のがれる のがれる のがれる のがれる のがれる のがれる のがれる のがれる のがれる	る経費であるため、事業費を削減するれば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手出ない。 負担が公平・公正か? アーブルテレビを使い広く広報してい行っていたが、受益者が限られるため受益者負担としている 拠と理由) 様々な国際交流機会を提供し、また海・ズに行えるようになった。今後も、より ひの高い市民の皆さんと連携を深める
効率性 D公平性 評価の総	8 J	削減余地が 削減余地が 人件費(延べ業 削減余地が 削減余地が 受益機会・費用 ・受力を ・では ・では ・では ・では ・では ・では ・では ・では	務時間)の削減余±あるがない負担の適正化余地があるであるての評価結果✓ 適切	理 東 理 見見	英語圏1名と韓現している。本ことは国際交流を下げずにやり方の3職員2名は最近のでいただくをおいただくをおいます。また、部舎が一部の受益者に事また、場使用料、会場使用料、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	韓国1名の国際交流員2名体制に事業費は国際交流員配置に係る 高員を減員することであり、そうす 大で延べ業務時間を削減できないか? 小限度の人員であり、イベント等 こともある。これ以上の削減余地 偏っていて不公平ではないか? 受益者 は広く市民一般であり、市報やり 講座については、以前は無料より テキスト代等について22年度より ② 1次評価結果の総括(根 国際交流員の配置により、村 外都市との交流もよりスムー 国際交流の裾野を広げ、関っ だけでなく、市内外の在住外	る経費であるため、事業費を削減するれば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手出ない。 負担が公平・公正か? アーブルテレビを使い広く広報してい行っていたが、受益者が限られるため受益者負担としている 拠と理由) 様々な国際交流機会を提供し、また海・ズに行えるようになった。今後も、より心の高い市民の皆さんと連携を深める国人の方々との協働を模索すること
効率性 D公平性 評価の	(8) 2 F	制減余地が 削減余地が 人件費(延年地が 人件費(減余・ では、 では、 大件削減。会・ では、 大件では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	 務時間)の削減余量 あるがない 負担の適正化余地があるである ての評価結果 「適切 	理 事 理 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	英語圏1名と専現している。本記とは国際では国際を下げずにやり方のご職会のではなった。本語では、「本語」では、は、「本語」では、「本語」では、「本語」では、	韓国1名の国際交流員2名体制に事業費は国際交流員配置に係る 高員を減員することであり、そうす 大で延べ業務時間を削減できないか? 大で延べ業務時間を削減できないか? 小限度の人員であり、イベント等 にともある。これ以上の削減余地 にともある。これ以上の削減余地 にともある。これ以上の削減余地 にともある。これ以上の削減余地 にともある。これ以上の削減余地 な広く市民一般であり、市報料よ は広く市民一般であり、市報料でで 大下キスト代等について22年度より ② 1次評価結果の総括(根 外都市との交流もよりスムー 国際交流の裾野を広げ、関いてなく、市内外の在住外でなく、市内外の在住外で、国際交流を人づくり、地域	る経費であるため、事業費を削減するれば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手出ない。 負担が公平・公正か? アーブルテレビを使い広く広報してい行っていたが、受益者が限られるため受益者負担としている 拠と理由) 様々な国際交流機会を提供し、また海・ズに行えるようになった。今後も、より ひの高い市民の皆さんと連携を深める
効率性 D公平性 評価の総	(8) 2 F	制減余地が 別減余地が 人件費(延べ業 削減余地が 関連の 関連の 関連の 関連の 関連の 関連の 関連の 関連の	 務時間)の削減余量 務時間)の削減余量 ある がある である である である である である である 	理 事 理 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	英語圏1名と専現している。本記とは国際交流を下げずにやり方の3を下げずにやり方の3を下げずにやり方の3を下げずにやり方の3を下げずにやり方の3をでいただくのでは、からのでは、ままでは、からのでは、まれば、いっとは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、	韓国1名の国際交流員2名体制に事業費は国際交流員配置に係る 高員を減員することであり、そうす 大で延べ業務時間を削減できないか? 小限度の人員であり、イベント等 こともある。これ以上の削減余地 偏っていて不公平ではないか? 受益者 は広く市民一般であり、市報やり 講座については、以前は無料より テキスト代等について22年度より ② 1次評価結果の総括(根 国際交流員の配置により、村 外都市との交流もよりスムー 国際交流の裾野を広げ、関っ だけでなく、市内外の在住外	る経費であるため、事業費を削減するれば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手出ない。 負担が公平・公正か? アーブルテレビを使い広く広報してい行っていたが、受益者が限られるため受益者負担としている 拠と理由) 様々な国際交流機会を提供し、また海・ズに行えるようになった。今後も、より心の高い市民の皆さんと連携を深める国人の方々との協働を模索すること
効率性 D公平性 評価の総	(8) 2 F	制減余地が 削減余地が 人件費(延年地が 人件費(減余・ では、 では、 大件削減。会・ では、 大件では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	 務時間)の削減余量 務時間)の削減余量 ある がある である である である である である である 	理 事 理 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	英語圏1名と専現している。本記とは国際では国際を下げずにやり方のご職会のではなった。本語では、「本語」では、は、「本語」では、「本語」では、「本語」では、	韓国1名の国際交流員2名体制に事業費は国際交流員配置に係る 高員を減員することであり、そうす 大で延べ業務時間を削減できないか? 大で延べ業務時間を削減できないか? 小限度の人員であり、イベント等 にともある。これ以上の削減余地 にともある。これ以上の削減余地 にともある。これ以上の削減余地 にともある。これ以上の削減余地 にともある。これ以上の削減余地 な広く市民一般であり、市報料よ は広く市民一般であり、市報料でで 大下キスト代等について22年度より ② 1次評価結果の総括(根 外都市との交流もよりスムー 国際交流の裾野を広げ、関いてなく、市内外の在住外でなく、市内外の在住外で、国際交流を人づくり、地域	る経費であるため、事業費を削減するれば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手出ない。 負担が公平・公正か? アーブルテレビを使い広く広報してい行っていたが、受益者が限られるため受益者負担としている 拠と理由) 様々な国際交流機会を提供し、また海・ズに行えるようになった。今後も、より心の高い市民の皆さんと連携を深める国人の方々との協働を模索すること
効率性 D公平性 評価の総括	8 / F	制減余地が 削減余地が 人件費(延べ地が 人件費(延べ地が 関連を 関連を 関連を 大学では 大学で 大学で 大学では 大学で 大学で 大学で 大学で 大学で 大学で 大学で 大学で	務時間)の削減余± 務時間)の削減余± ある。 ない 1負担の適正化余地 がある。 である。 での評価結果 「マ」で 「マ 「マ 「マ」で 「マ」で 「マ」で 「マ 「マ 「マ 「マ 「マ 「マ 「マ 「マ 「マ 「マ	理 事 理 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	英語圏1名と専現している。本記とは国際では国際を下げずにやり方のご職会のではなった。本語では、「本語」では、は、「本語」では、「本語」では、「本語」では、	韓国1名の国際交流員2名体制に事業費は国際交流員配置に係る 高員を減員することであり、そうす 大で延べ業務時間を削減できないか? 大で延べ業務時間を削減できないか? 小限度の人員であり、イベント等 にともある。これ以上の削減余地 にともある。これ以上の削減余地 にともある。これ以上の削減余地 にともある。これ以上の削減余地 にともある。これ以上の削減余地 な広く市民一般であり、市報料よ は広く市民一般であり、市報料でで 大下キスト代等について22年度より ② 1次評価結果の総括(根 外都市との交流もよりスムー 国際交流の裾野を広げ、関いてなく、市内外の在住外でなく、市内外の在住外で、国際交流を人づくり、地域	る経費であるため、事業費を削減するれば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手出ない。 負担が公平・公正か? アーブルテレビを使い広く広報してい行っていたが、受益者が限られるため受益者負担としている 拠と理由) 様々な国際交流機会を提供し、また海・ズに行えるようになった。今後も、より心の高い市民の皆さんと連携を深める国人の方々との協働を模索すること
効率性 D公平性 評価の総括 3	8 / F F F F F F F F F F F F F F F F F F	制減余地が 判減余地が 人件費(延余地が 人件費(減余・ で、地がが 要益機直・公公正 1次評価 妥当性 3 効公公 当性 3 対公公 当性 5 の方向性【P	務時間)の削減余± 務時間)の削減余± ある。 ない 1負担の適正化余地 がある。 である。 での評価結果 「マ」で 「マ 「マ 「マ」で 「マ」で 「マ」で 「マ 「マ 「マ 「マ 「マ 「マ 「マ 「マ 「マ 「マ	理 事 理 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	英語圏1名と専現しては国際では、1880年のの受対はただのである。本語では、1880年ののでは、1880年のでは	韓国1名の国際交流員2名体制に事業費は国際交流員配置に係る流員を減員することであり、そうす法で運べ業務時間を削減できないか?」 一、大で延べ業務時間を削減できないか? 一、大で延べ業務時間を削減できないか? 一、大で延べ業務時間を削減できないか? 一、大で延べ業務時間を削減できないか? 一、大で延べ業務時間を削減できないか? 一、大で延べ業務時間を削減できないか? 一、大で本人ではないか? 受益者は広く市民一般であり、市報やでは広く市民一般であり、市報やでは広く市民一般であり、市報学では広く市民の交流もよりに、大学を開かるで流りでない。一、大学を表している。 「は、大学を表している。 「は、大学を表している。」 「は、大学を表し、大学	る経費であるため、事業費を削減するれば成果は確実に下がることになる。 正職員以外や外部委託ができないか? の際には民間ボランティアの方に手出ない。 負担が公平・公正か? アーブルテレビを使い広く広報してい行っていたが、受益者が限られるため受益者負担としている 拠と理由) 様々な国際交流機会を提供し、また海・ズに行えるようになった。今後も、より心の高い市民の皆さんと連携を深める国人の方々との協働を模索すること

3 今後の方向性【PLAN】	
① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果
□廃止 □休止 □目的再設定 □事業統廃合・連携 ■事業のやり方改善(有効性改善) □事業のやり方改善(効率性改善) □現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 今後も国際交流員2名体制を維持し、様々な国際交流事業を推進していく。その上で、国際交流員の活用についてより多くの市民の方との交流機会を設けるよう努力し、様々な活用方法を検討する。	コスト
	廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向 上しない、もしくはコスト維持で成果低下で は改革・改善とはならない。